

2018年3月22日

各位

大阪信用金庫
理事長 高井 嘉津義

特別調査「地下鉄民営化の影響」について

☆4割がOsaka Metroに期待・・・大阪経済の「機関車」として

☆「終電の延長」3割希望・・・キーワードは「ナイトタイムエコノミー」

☆大阪市中心部や海外が身近に・・・4社に1社「なにわ筋線」実現を要望

●4割がOsaka Metroに期待 大阪経済の「機関車」として

地下鉄民営化の大阪経済への影響について「好影響」は39.8%となりました。

民営化により新会社（Osaka Metro）は経営の自由度が増すことから、大阪市外への事業展開や新たな分野への進出、地元企業との取引拡大が見込まれるため、大阪経済を牽引する役割が期待されています。

中小企業への影響については「好影響」は18.2%と大阪経済への影響に比べると開きがあります。現在のところは自社の事業面への影響は少ないと考えられているため、今後、新会社が連携や取引拡大を具体化させて地元企業に利益をもたらすことが望まれます。

●「終電の延長」3割希望 キーワードは「ナイトタイムエコノミー」

大阪経済にどのような好影響があるかについては、「駅周辺の活性化」が43.8%、「大阪府・市の歳入増」が37.5%、「地元企業の参入機会増」が29.7%、「運行時間延長によるナイトタイムエコノミー（夜の経済）の拡大」が29.1%となりました。

「運行時間延長によるナイトタイムエコノミーの拡大」は時勢を反映した特徴的な結果と言えます。インバウンド需要が急増する中で、演劇やバー、ナイトマーケットなどといった「ナイトタイムエコノミー」が注目されています。この新たな市場を成長させるためには移動手段の整備が不可欠であり、民営化による終電延長への期待が高まっています。

●大阪市中心部や海外が身近に 4社に1社「なにわ筋線」実現を要望

早期に実現してほしい路線については、「なにわ筋線の新設」が24.7%、「今里筋線の延伸」が21.4%となりました。

「なにわ筋線の新設」は堺市・泉州エリアの企業で回答する割合が高くなりました。北摂エリアでは「阪急連絡線の新設」、中河内エリアでは「おおさか東線の延伸」と「大阪モノレールの延伸」の割合が高くなりました。インバウンド対応としての大阪市中心部と関西・伊丹両空港へのアクセス向上が期待されています。

「今里筋線の延伸」は、大阪市エリアだけでなく堺市と南河内エリアの企業でも回答する割合が高く、路線延長に根強い期待があるものと思われます。

調査時点：2018年3月上旬

対象企業：当金庫お取引先1,791社（大阪府内、尼崎市）

回答企業数：1,501社（回答率84.6%）

調査方法：調査票郵送および聞き取り調査

本調査に関するお問い合わせは下記までお願いします

株式会社だいしん総合研究所（担当：福井）

TEL：(06)6211-2921 FAX：(06)6211-2930

E-mail：souken@osaka-shinkin.co.jp URL <http://www.osaka-shinkin.co.jp>

この街のホームドクター



大阪信用金庫